学校番号	1101

令和８年度　数学科

教科	数学科	科目	数学 A	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	最新　数学 A　（数研出版）						
副教材等	新課程　パラレルノート数学 A　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返ってよりよい解決を考える」といった一連の過程で、自分の考えを発表したり、議論したりする数学的活動を行います。
・問題集用のノートを用意してください。
問題集の問題をまず自分で解いてみましょう。ただ答えを求めるだけでなく、途中式や考え方も書くようにしましょう。また、各自答え合わせをしてください。答え合わせは、自分がどこでつまずいたかを知るための大切なものです。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
・授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察したりすることができる。	図形の性質，場合の数と確率における数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	場合の数と確率	場合の数 1 集合 2 集合の要素と個数 3 樹形図，和の法則，積の法則 4 順列 5 円順列と重複順列 6 組合せ	a: 集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則などの数え上げの原則について理解するとともに，具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し，順列の総数や組合せの総数を求めることができる。 b: 事象の構造などに着目し，場合の数を求める方法を多面的に考察できる。 c: 事象の構造などに着目し，場合の数を求める方法を多面的に考察しようとしている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ	定期考査 確認ﾃｽﾄ	振り返りｼｰﾄ

		確率 7 確率の意味 8 確率の計算 9 確率の基本性質 10 和事象の確率 11 余事象の確率 12 独立な試行の確率 13 反復試行の確率 14 条件付き確率 15 期待値	a: 確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。 b: 確率の性質や法則に着目し，確率を求める方法を多面的に考察することができる。 c: 確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断したり，期待値を意思決定に活用したりしようとしている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ	定期考査 確認ﾃｽﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ	 ﾚﾎﾟｰﾄ 振り返りｼｰﾄ
後期	図形の性質	三角形の性質 1 角の二等分線と比 2 三角形の外心，内心，重心 3 チェバの定理・メネラウスの定理 円の性質 4 円周角の定理 5 円に内接する四角形 6 円と接線 7 接線と弦の作る角 8 方べきの定理 9 2つの円	a: 三角形に関する基本的な性質について理解することができる。 円に関する基本的な性質について理解することができる。 b: 図形の構成要素間の関係や既に学習した図形の性質に着目し，その性質について論理的に考察することができる。 c: 図形の構成要素間の関係や既に学習した図形の性質に着目し，その性質について論理的に考察しようとしている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ	定期考査 確認ﾃｽﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ	 ﾚﾎﾟｰﾄ 振り返りｼｰﾄ
	数学と人間の活動	約数と倍数 1 約数と倍数 2 素数と素因数分解 3 整数の割り算	a: 数量に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解することができる。 b: 数量に関する概念などを，関心に基づいて発展させ考察することができる。 c: 数量に関する概念などを，関心に基づいて発展させ考察しようとしている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ	定期考査 確認ﾃｽﾄ	 振り返りｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度